智頭病院　療養型病棟　紹介

こんにちは！　本年４月から新たに４階全床（47 床）が療養型病棟となりました。

療養型病棟とは、急性期疾患などで病状が落ち着いた後、更に入院治療が必要な患者様を治療する病棟です。急性期の治療が終了し病状が安定した後、リハビリテーションを含め必要な医療行為や看護も行いますが、生活介護（身の回りのお世話）を中心に在宅または施設に向けての支援を行う病棟です。

一般病棟から療養病棟に転入されても主治医及び担当の理学療法士、薬剤師はそのまま継続です。

施設入所を待っておられる人、在宅復帰のためリハビリテーションや医療処置を受けておられる人の退院にむけて、地域連携室と連携を取りながら、退院後のサービス調整や施設入所への準備など次のステップにスムーズに移行できるよう援助していくことを目的としています。

スタッフは看護師 12 名・看護補助者 11 名で、**看護と介護**の両面の力を合わせて働いています。

療養型病棟の本年度の目標

個々の患者様の病状をおよび日常生活、背景をふまえ療養生活が安全快適に送れる環境作りをする。
また、退院に向けて患者様および家族の支援を行い、看護・介護サービスを提供する。

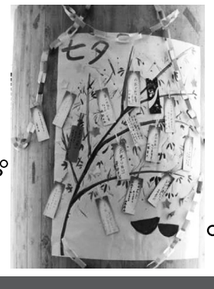
入院患者様の特徴といえば・・・

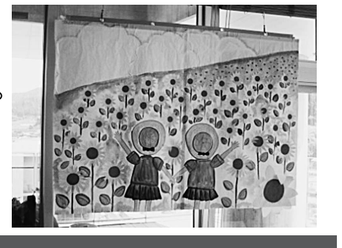
70 歳以上の人が 90%以上で、寝たきりの人が 60%・自力で歩行できない人が 30%と食事・排泄・清拭・移乗など日常生活の介助が必要な人が 90%を占めています。

寝たきりの人・動けない人の入浴介助、おむつ交換、床ずれができないように体の向きを変える体位変換、食事介助などの介護と点滴、内服確認、経管栄養の管理、床ずれの処置などの全身状態の管理をする看護の両面の力を合わせて療養生活が安全で快適に過ごせるよう努めています。

一人ひとりの患者様の状態を把握し、家族の意向を踏まえながら退院に向けて看護・介護の両面で援助していきたいと思っています。私達スタッフは患者様、家族にとっての応援者でありたいと考えていますので、気軽に声をお聞かせください。

少しでも季節感を味わってもらおうと食堂には
職員手作りのかわいい絵を毎月飾ってます





問合せ先　国民健康保険智頭病院　☎ 75 ― 3211（代）

平成 21 年度決算報告　～智頭病院の決算を、お知らせします～

病院事業は、みなさんの入院、外来の診療費を主な収入として経営が成り立っています。
平成 21 年度の決算がまとまりましたので、そのあらましをお知らせします。

経営の状況（税抜）

☆総収益（18 億 5,298 万円）

診療収入などの医業収益及び受取利息、補助金などの医業外収益を合計したもの。

医業収益とは、主に患者様からいただく診療費のことです。この収益が収入の大部分を占め、智頭病院の経営を支えています。

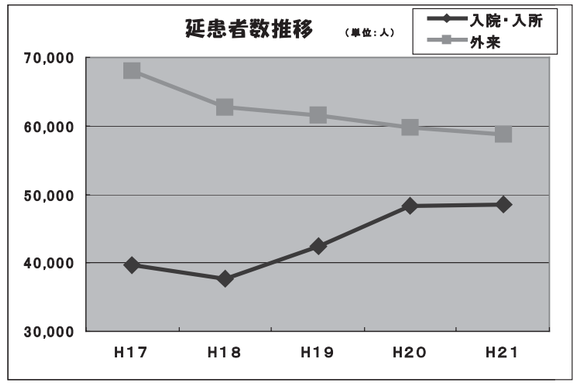
入院収益及び老人保健施設収益の合計で前年度より 1,445 万円増加、外来収益は患者数が減少しましたが、診療単価が増加したことにより前年度より 168 万円増加しました。病院事業全体の総収益は 18 億 5,298 万円で前年度より 6,741 万円増加しました。

☆総費用（18 億 3,954 万円）

給与費、経費、減価償却費などの医業費用及び支払利息などの医業外費用を合計したもの。

給与費は職員の給与を昨年に引続き 13%カットしました。材料費は主に投薬や注射薬代で、手術の増加により 1,350 万円増加しました。経費については、原油高が落ちつき電気・燃料代の光熱水費等の減少により 194 万円減少しました。病院事業全体の総費用は 18 億 3,954 万円で前年度より 5,926 万円減少しました。

経常利益（1, 344 万円）



平成 21 年度決算

単位：千円

科　目	金　額	科　目	金　額
医　業　収　益	1,531,203	医　業　費　用	1,709,872
(1) 入院収益	740,933	(1) 給　与　費	931,757
(2) 外来収益	353,656	(2) 材　料　費	210,341
(3) 介護サービス収益	37,485	(3) 経　　費	393,695
(4) 老人保健施設事業収益	192,124	(4) 減価償却費	172,522
(5) 訪問看護事業収益	34,169	(5) 研究研修費	1,557
(6) その他医業収益	97,748		
(7) 特別利益	75,088		
医 業 外 収 益	321,779	医 業 外 費 用	129,665
(1) 他会計補助金	311,931	(1) 支払利息及び企業債取扱諸	104,326
(2) その他医業外収益	9,848	(2) その他医業外費用	25,339
収 入 合 計	1,852,982	支 出 合 計	1,839,537
経　常　利　益		13,445	
実 質 収 支		185,967	

単位：千円

他会計繰入金	386,642
出資金（４条繰入金）	109,8437
他会計繰入金総額（３条＋４条）	432,923

入院　365 日（延べ患者数　48,470 人）　外来　242 日（延べ患者数　58,745 人）
病床利用率　92.2%

平成 21 年度の経常収支は、約 1，344 万円の黒字となりました。
平成 21 年度は大幅な病床再編を行い、144 床の入院病床を 99 床に削減し 45 床を老人保健施設に変更しました。入院病床利用率 90%、老人保健施設利用率 97%と内科を中心に病床利用率の向上が図れ、入院・入所収益は昨年度に比べ増加しました。また、健診センターの利用者増により収益を増やすことが出来ました。しかし、病院建設に伴う企業債償還金や減価償却費等が高水準であることにより、厳しい状況が続いています。今後とも安全・安心で良質な医療の確保に努め、地域の皆さんから信頼される病院として期待に応えられるよう、努力してまいります。収益の確保と費用の節減等より一層の経営努力を行い、健全経営に向け、更に取り組んで参ります。

問合せ先　国民健康保険智頭病院　☎ 75 ― 3211